

ジョイサポコラム No.22

わたしの思い出の味

横須賀共済病院 外科 鈴木 千穂

初めまして。私は横須賀共済病院 外科で働く鈴木千穂と申します。出身は埼玉県ですが、6年間の学生生活を新潟で過ごしました。卒業後は横須賀共済病院で初期研修、ならびに外科研修を経て、医師としての経験を積んできました。その後は他病院での勤務を経て、2020年4月より当院にて再びお仕事の機会をいただいております。今後も一生懸命取り組み、横須賀の皆様にご貢献できるように励みます。

このコラムのお話をいただき、とりあえず食えることが好きなので、自己紹介を兼ね、学生時代を過ごした新潟の懐かしいお店について紹介させていただこうと思います。

・学生時代を支えてくれた味

まずは新潟ならではのB級グルメ「タレカツ丼」を紹介します。かつ丼と言えば、トンカツをだしで煮込み、卵で閉じた丼を思い浮かべますが、新潟市では薄めにスライスした豚肉に衣をつけて揚げたトンカツを、甘辛醤油ダレにくぐらせてご飯の上に乗せたタレカツ丼が一般的です。新潟大学五十嵐キャンパス近くのとんかつかねこは、新潟大学生なら皆一度は行くお店です。医学部キャンパス近くのBon赤ひょうたんは、長らく医学部生の胃袋を支えてきた、学生街ならではの大型レストランです。まるでグローブのようなボリューム感のハンバーグと、たっぷりキャベツにかかった謎ドレッシングが私も大好きだったのですが、昨年に惜しまれつつ閉店したようです。もう一度食べたかった…。他にも、辛くて少し酸味のきいている担々麺屋（新潟市中央区、他）の担々麺は、寒い日は無性に食べたくなり、夜中に自転車で通いました。

・新潟5大ラーメン

ラーメンも好きなので紹介します。新潟はラーメンの激戦区で、特に人気の系統は「新潟5大ラーメン」として挙げられています。それぞれの特徴と代表的な店舗を紹介します。①雪国の知恵として生まれ、体を芯から温めてくれる「長岡生姜醤油ラーメン」、新潟市内では青島食堂（新潟市中央区）が代表的な店舗です。②大量の背脂と極太麺のインパクトある「燕背脂ラーメン」、杭州飯店（燕市）のラーメンはもちろんお饅頭のようなボリュームの餃子もおいしいです。③つけ麺のように割りスープと一緒に提供される「新潟濃厚味噌ラーメン」、新潟市内にある東横（新潟市中央区、他）には私もよく通いました。濃さがクセになり、私はだんだん割らなくなりました。④屋台だからこそ生まれた極細麺の「新潟あっさり醤油ラーメン」、新潟市の繁華街「古町」のほとりに店を構える三吉屋本店（新潟市中央区）がその代表格で、昭和レトロな店構えも素敵です。そして、昭和初期から存在しながら、県内でも限られた地域でしか出会えない⑤「三条カレーラーメン」、新潟市隣の三条市がルーツのようですが、すみません、私はこのラーメンは未経験でした！

書いていたらお腹がすいてきました。これからの季節、新潟は寒さも厳しくなりますが、海産物やお酒もおいしくなる季節です。これを読んで新潟へ行ってみようかなと皆様に思っただけならば幸いです。なお私の学生時代はかれこれ15年ほど前なので、お店を訪ねる際は必ず最新の情報を確認してください。